

J A 長野厚生連安曇綜合病院

きずな

第229号

発行所: 〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166(代)
J A 長野厚生連安曇綜合病院
発行責任者: 院長 中川 真一
編集: きずな編集委員会
<http://www.janis.or.jp/users/azumi-hp/>

「回復期リハビリテーション病棟」 導入について

企画管理課長代理 原田 直大

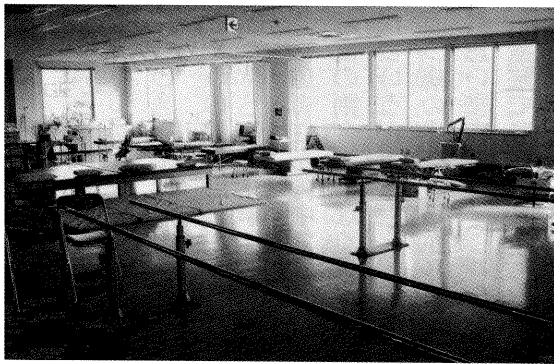
当院では、平成18年度の事業計画の一つとして「回復期リハビリテーション病棟」の導入を予定しております。この病棟は、大北地区で初めての導入となります。6月に本稼働を目指し準備を進めており、対象となる患者さんは、3月から病棟を移動していただくようになりますので、ご理解、ご協力をお願いします。現在の療養病棟の38床を「長期療養」から「回復期リハビリ病棟」へ機能を転換することで、急性期治療が終了した患者さんに対して、日常生活動作の向上を図り、寝たきり防止および早期社会復帰を目的とし、病棟専従の医師・

理学療法士・作業療法士を配置、多職種によるリハビリテーションプログラムを作成し、それに基づく集中的なリハビリテーションが実施できる病棟になります。この病棟はリハビリ棟とも隣接しており十分なりハビリテーションの提供が可能です。また、この機能を有する他の医療機関では、7割を超える在宅への復帰率が報告されています。

- ①脳血管疾患、脊髄損傷等の
- ②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折又は手術後2カ月以内の状態(90日間)
- ③外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2カ月以内の状態(90日間)
- ④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は質関節の神経・筋・靭帯損傷後1カ月以内の状態(60日間)
- 以上が対象となる状態です。この基準は、平成18年4月から変更となるものです。特に発症後・手術後の期間が短縮されたこと、それぞれの状態により入院期間の上限が設定

されたことが大きく変更となりました。これは、早期に社会復帰等を推進する目的で在宅移行を重視したこと、疾患別にリハビリテーションの必要期間に制限をもたせた、今回の診療報酬改定の一部です。

この病棟を導入することにより、急性期治療病床の効率的・効果的な運用が可能となります。周辺の医療機関・福祉施設・介護支援事業所等との連携強化を図り、大北・安曇野市近傍の医療・福祉の中核病院として、良質なサービス提供ができる病院を目指し、事業を推進してまいります。



(隣接しているリハビリ室)

四季おりおり

雪下ろしにもすつかり倦んでしまい、ひたすらに春を待つ心は、その気配に敏感です。白鳥たちが三々五々に旅立ちはじめ、降る雪も重く水を含むようになり、厳寒でどれほど痛めつけられても木々の芽はちゃんとふくらみ始めている様を一つ一つ確認したくなるこの季節。▼トリノに湧いた二月が終わり、春の弥生。「淡雪の積もらんとして力なし(高浜年尾)」「春泥に一步をとられ立ち止まり(高浜年尾)」▼秋に植えた球根たちが無事芽を出してくれるかしら、クリスマスローズの花芽はどのくらい伸びたでしょうと、花好きには暫く心穏やかでない日が続きます。「薔薇の芽のとげの間に一つづつ(高浜虚子)」「わが蔵書負しけれども黄水仙(沢井山帰来)」▼安曇野はこのところよき日本の原風景として、何やらブランド扱いされている感があります。「早春賦」のふるさととして、三月はその真骨頂の季節でしょう。

定年のごあいさつ

総技師長代理 宮林 司

患者さんを中心とする医療の実現―院長の方針である「日本を代表する病院」となるプロセスとして、先ずは、土台となる職員一人ひとりの和が築かれ、お互いが尊び敬って大きく翔いて欲しいです。四百余りの賜が生かされて、まぶしい一本の光が北アルプスのふもとと安曇総合病院の上に輝かれますように願っています。

看護部 関 みつえ

大変お世話になりました。就職した頃は、職員と廊下で会っても誰なのかすぐ判りましたが、今はそれも不可能で淋しい感があります。ベッド数が増え、職員数も増えましたが、まだまだ患者さんとゆとりを持って接する時間は少なく残念です。厳しい時ではありますが、当病院を選んでくださった方々の為に頑張ってください。

地域福祉科長 福田 光栄

突然の病は、ご本人ももちろん周囲の混乱も引き起こします。

しかし、それはまた、新たな出会いなおしの機会でもあります。病を知って初めてわかる自分の体とのつき合いかけた、自分自身の生き方の見直し、家族や周囲の人との新たな展開などなど。たくさんのお出あいなおしを覚えていただきました。長い間ありがとうございました。

看護部 巾 裕子

定年を迎え、ふとふり返るとなんと36年と年月が流れていました。そんな年月の間には結婚、子育てと、忙しく過ぎ、でも皆様の協力もあり無事に定年を迎えられた事は本当に幸せな事と思います。4月からは第二の人生をゆつくりと思いましたが、そうも言っていられなく、母の看病をしなくてはならず、また、病院にお世話になる事もあるうかと。町で顔を見たら、中ちゃんと声をかけてくださいね。

心療内科と

精神科の違い

精神科医師 鬼頭 恒

当院外来には精神科と心療内科が開設されていますが、この2つの診療科の違いがはっきりと分からないという方が多いと思います。

精神科は皆さんご存知のように統合失調症、躁うつ病などの精神病や不安障害、アルコール依存症、摂食障害などの病気の治療をしています。

一方、心療内科はストレスと関連する心身症を扱い、本来は内科の一分野になります。

心身症とは心理的な要素が絡んで、身体の病気になる状態です。具体的には胃潰瘍、喘息、アトピー性皮膚炎、高血圧などが該当します。これらの病気はストレスや性格的要因などが関係して、実際に臓器の障害がでているので、内科的な治療に加えて心理的なサポートが治療上有効になります。

しかし、実際に診療していると、「精神科にかかるのは抵抗があるから、心療内科で診てもらおう。」「症状は軽いから心療内科でいい。」と考える方が多いと思われまます。特に当院のように都市部から離れた地域で、総合病院の心療内科というのを受診しやすいこともあり、心療内科にかかっている患者さんの中で本来の心身症の割合は少なく、どちらかというと、不眠症、軽症なうつ病の患者さんが多いように思います。

ひりひり

看護部 新井 八寿波

この欄には何を書いても良いのですが、今の私には夕イムリーな話題が無いため、今回の「ひとりごと」は非常につまらないものとなります。ことを先にお詫びします。

ひとりごとと言えば、時々ひとりごとを言っているのか、誰かに話しかけているのか、自分は話しかけられているのか？と、反応に困ってしまう場面があります。

聞き流してしまうのも、どこか心苦しい。かといって、返事をした所で微妙な反応をされても嫌だ。と、勝手に一人で葛藤しているのです。

今、葛藤という字を辞書で調べましたら、その近くに河童が載っていました。

河童（かっぱ）①水中にすむ想像上の生物。水虎。川太郎。②泳ぎのうまい人。③キウウリの俗称。

（新星出版社 読みやすい大きい活字の実用国語新辞典より）



業務課の紹介

業務課長代理 浅原 正明

業務課のご紹介を致します。業務課は、精神科病棟の近くにある、プレハブの建物の中で、ほかの管理部の課と一緒にあります。この建物の中には、とても夏暑冬寒(?)で四季の移り変りを大いに感じる事ができます。

業務内容は、病院が必要とするあらゆる材料を購入・管理することです。消耗品類から医薬品・診療材料・給食材料・高額医療機器等まで幅広く日々勉強です。

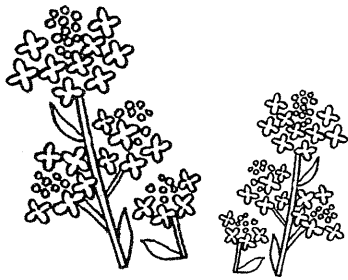
な ず き

業務課は、病院経営を守るため、経費を削減しなければなりません。そのため、医薬品・診療材料などは、全国の厚生連病院が対象となる、文化連が運営する共同購入組織を利用し、大量に購入することで安く購入する方法を取っています。

過剰在庫を無くすため無駄のない購入と「いいものを安く」購入するのが、業務課の大きな仕事です。

管理面では、医薬品・診療

材料などは、似た名前の材料がたくさんあります。複数のスタッフが確認し、間違えないようにする仕組みや、至急に必要となる場合がたくさんあるので、材料の在庫管理も大事にしたいと思っています。今年4月には、診療報酬の改定があります。薬価の引き下げや、償還価格引き下げが実施されますが、購入対策やいろんな情報を集め、「いいものを安く」購入し、患者さんや病院スタッフが安心して満足して使える「もの」を各職場のスタッフと連携し、購入したいと思っています。



メンバーの方々と すごす時間

地域福祉社 山口 大輔

昨年の11月に医療相談室からデイケアへ異動になり、2月で3カ月がたちました。デイケアでは、料理や散歩、スポーツ、ダイエツトクラブなどのプログラムがあり、メンバーの方々は自分なりの時間のすごし方をしています。

メンバーの方とすごす時間は、ゆつくりと流れていきます。そのゆつくりとした時間が、とても落ち着きます。

デイケアに移り感じるのは、自分は病院の職員としてというよりも、一人の人間としてメンバーの方から見られているなということ。まだまだだいたい関わりはできていますが、他のスタッフのメンバーの方へのかかわりを見ながら、自分がどのようなかわり方をしたいのか学んできています。メンバーの方々ととって居心地の良い雰囲気をつくれるよう努力していきたいと思っています。

トピックス・アズミ

▼2月4日、末期医療患者のQOL推進講習会が大宮で開催され、中川院長、村田副院長、松本院長補佐が出席しました。

▼2月8日、森林セラピー打ち合せ会が行われました。

▼2月9日、11日、病院職員旅行で北海道へ行きました。

▼2月16日、18日、病院職員旅行で四国へ行きました。

▼2月16日、慢性疼痛研究会で谷川副院長が講演されました。

ボランティアコーナー

まだまだ厳しい寒さが続きますが、時折春の訪れを感じる今日この頃です。

さて、今年度の活動もあと残り1カ月となりました。例年ですと、この時期に来年度のボランティアを募集させていただきます。ボランティア講座を開催していましたが、今年度来年度のボランティアの募集を控えさせていただく事になりました。

編集後記

桃の節句

来年度、活動しようと考えてくださった方々には大変申し訳ありませんが、募集の際にはこのきずな等でお知らせさせていただきまますので、多数のお申し込みをお待ちしております。

今年度活動していただいているボランティアの皆様におかれましては、来年度も引き続きお世話になるかと思っております。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

先月は、めずらしく暖かな雨が降り驚きましたが、あいかわらず、寒い毎日が続いております。この季節、体調をくずされる方が多いようです。くれぐれも健康面にはご注意を。

そういえば、田んぼの畦にふきのとうが顔を出していました。ちよつとずつ、春が生れてきています。

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。
私たちは、事業活動を通じてJAGグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりを参画します。
私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。
私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

基本方針

皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
在宅医療支援活動の増進につとめる。
保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

《 診 療 案 内 》

平成18年 3月

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for various medical departments (内科, 循環器科, 呼吸器科, 神経内科, 血液内科, 専門外来, 精神科, 小児科, 外科, 整形外科, 皮膚科, 泌尿器科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 放射線科, 麻酔科, リハビリテーション科, 歯科口腔外科).

☆第2・4土曜日 (3月11日・25日)と、3月21日(祝日) は休診です。